

令和5年1月30日

保護者 様

足立区教育委員会

教育長 大山 日出夫

児童・生徒をSNS等の危険から守るために

保護者の皆様におかれましては、日頃より、足立区の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

保護者様には、令和5年1月20日付にて、「SNSあだちルールの改訂」についてお知らせいたしました。

また、学校では、セーフティ教室等で、これまで繰り返し、SNS等の危険性や望ましい使用方法について、児童・生徒に指導しているところです。

しかし、これらの取組を推進しているにも関わらず、SNS等を介して、児童・生徒が事件に巻き込まれる事案が繰り返し発生しております。これらの事案の中には、保護者が、児童・生徒とSNS等の使用に係るルールを十分に話し合っていない、保護者が、児童・生徒のSNS等の使用状況を把握しきれていない、という実態があります。さらに、家庭内での会話の少なさ、児童・生徒と保護者の関係の希薄さ等、児童・生徒が家庭内で温かな気持ちで安心して生活することができていないという点も見受けられます。

児童・生徒の健全育成のためには、学校と保護者、地域の三者の連携・協力が不可欠です。

保護者の皆様におかれましては、改めて、児童・生徒がSNS等を介して、面識のない大人とやり取りすることの恐ろしさを児童・生徒にお伝えいただきますとともに、下記をご覧ください、引き続き、児童・生徒への教育について責任をもってご対応いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

【児童・生徒に対する教育についての保護者の法的責任】

教育基本法

第十条 父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

児童福祉法

第二条

② 児童の保護者は、児童を心身ともに健やかに育成することについて第一義的責任を負う。

【教育委員会から】

- 学校は児童・生徒の家庭でのSNS等の使用状況を把握することはできません。
- 他人事と思わず、全ての保護者が今一度、各家庭のSNS等のルールを見直してください。
- SNSトラブルには、人権を著しく侵害されて命を危険にさらされる可能性があります。

【問い合わせ先】

足立区教育委員会教育指導部教育指導課 電話（3880）5974

以上

ネット・スマホのある時代の子育て

乳幼児編

子どもたちのために♡スマホ＆ネットの見せ方・使わせ方アドバイス

家事等で手が離せないとき
ネットで動画を見せています。
ひとりでおとなしく
待ってってくれるので。



見守りながら用事ができるのは
助かりますよね。

調査では、**2歳児の62.6%***がネットで
動画等を見ていて、**前年の43.8%**
から大きく増えています。

安全な使わせ方を
考えましょう!



うちでは私たちの
スマホを貸して
そのまま使わせています。
子どもだけで使う
こともあります...



幼い子どもに貸すときは、
一時的に小学生用フィルタリングを
オンにすることをお勧めします。
実は、**低年齢の子どもが使うスマホで
フィルタリングを利用する人は15.7%***。

10~17歳(44.5%)の約3分の1
という状況を心配しています。



※令和3年度内閣府青少年インターネット利用環境実態調査より

上手な使わせ方や安全設定は、次のページで。▶▶▶

上手な活用



Q 子どもにネットを使わせていますが、不安もあります。



A これからはネットがますます身近に。正しく知って上手に使いましょう。

ネットだからできること、リアルだからできること

遠くの祖父母とビデオ通話を楽しんだり、珍しい動物を見たりと、インターネットは子どもの好奇心を満たす道具です。

でも、実際に子どもが自分の目で見ること、手でさわって確かめるなど、五感を使って体験することも、とても大事です。リアルとネット、どちらもバランスよく体験させてあげましょう。

一緒に使おうね



ご存知ですか？

デジタル社会を生きる子どもたちのために

これからの社会では、ネットの良い面も危険な面も正しく理解して、上手に活用していくことが求められます。

今のうちから、どう使うと良いかを親子で一緒に考え、デジタルスキルや社会性を育てていきたいですね。

安全設定



Q 親のスマホをそのまま使わせていますか…。



A 親のスマホにもフィルタリングやアプリの安全設定をしましょう。

子どもが使うスマホにはフィルタリングを

フィルタリングは、青少年に不適切な情報(アダルト・暴力など)やうっかりアクセスのトラブルから子どもを守るツールです。オン・オフ切り替えが簡単なものがありますので、保護者の機器にフィルタリングを導入し、子どもに貸すときにはオンにしましょう。また、子ども用アプリや年齢区分に合ったアプリを使わせましょう。

安全・安心子ども用アプリ

子どもにぴったり！
YouTube Kids

YouTube Kidsは、子どもに見せたくないチャンネルをフィルタリングできる、子ども向けYouTubeです。無料で見られます。テレビで見ることできます。



困ったときの検索ワード

子ども向けアプリを入れる容量がない時は

YouTube 制限付きモード

検索



12+

12歳以上 ⓘ

4+

9+

12+

3+

7+

12+

ゲームやアプリにも「〇才以上」と対象年齢の区分マークがあります。必ず確認しましょう。

長時間
利用



Q 子どもが動画をずっと見ていて、なかなかやめてくれません。



A 子どもはまだ自分でコントロールできません。保護者が調整してあげて。

大人が正しい生活リズムに導く他律期

乳幼児は、正しい生活習慣を身につけさせたい大切な時期(他律期)。子どもが成長とともに自律していけるようサポート(ペアレンタルコントロール)してあげましょう。

過度な使用を避けるため、時間管理ツールを利用したり、使う場所(リビングなど)を決めることをおすすめします。



時間
管理に
便利な
ツール

スクリーンタイム
(iPhone)
・iOS 12以降



Digital Wellbeing
(Android)
・Android OS 10 以降



困った
ときの
検索
ワード

動画を長時間だらだら見ないようにしたい

YouTube 自動再生機能 オフ

検索



保護者も
学ぶ



Q 大人も知っておいた方がよいことは？



A 保護者も改めて、ネットの安全性について知りましょう。

子どもの安全を守るために気をつけること

子どもの写真や動画をSNSにアップする前にちょっと待って。

名札など個人が特定できるもの、撮影場所が分かるものなどが映っていると、犯罪に結びつくこともあり注意が必要です。

また、自分の子以外の子どもが映っているものを無断でアップするのもNGです。必ず、その子の保護者に相談しましょう。

ご存知
ですか？

正しい情報が見極めましょう

ネット上に上がっている子育て情報も必ずしも信頼性が高いものとは限りません。

きちんとしたデータにもとづくものか、情報の出どころを確認しましょう。



この情報は本当？



Q ルールづくりってどうすればいいの？



A ママ、パパだけでなく
子育てに関わる人みんなで考えましょう。

ルールを守る=正しい使い方のトレーニング

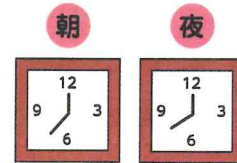
乳幼児期は、子どもがネットの正しい使い方を身につけられるよう、しつけとしてルールを考えてあげることが大切です。保護者だけでなく、子どものお世話をしてくれる祖父母等の意見も聞き、周りの大人全員でルールを共有できるといいですね。

また、子どもは、身近な大人をよく見ています。大人がお手本となる使い方をしましょう。



大人が
子どもの
お手本に

決めたルールがうまく守れない時や、子どもの成長にあわせて、ルールの見直しも重要です。守れたら、たくさんほめてあげましょう。



正しい
生活リズムを
身につけよう

お約束(ルール)の例

- 遊びたいときは、お父さん・お母さんに聞きましょう。
- ごはんとおやつのはかき、寝る前はやめましょう。
- 遊ぶのは、リビングで。
- 1日 分(時間)まで遊んでいいよ。



困った時の相談窓口

犯罪等のトラブルに遭ったときは

#9110

警察相談専用電話



子どもが誤って契約・課金したときは

188

消費者ホットライン



ネットで誹謗中傷を受けたときは

**違法・有害情報
相談センター**



参考リンク

ネットを安全に利用するために

**10歳頃までの
お子様への
ネット利用対策**

制作:一般社団法人安心ネットづくり促進協議会



ゲーム・スマホでお悩みの保護者へ
**子どもとネットの
トリセツ**

制作:一般社団法人安心ネットづくり促進協議会



機器の使い方についてチェック

**未就学児の情報機器利用
保護者向けセルフ
チェックリスト**

(3歳から6歳)
制作:子どもたちのインターネット利用について
考える研究会



ネットの安全利用の注意点について

**「はじめまして、ペア
コです。~親子の
スマホの約束~」**

制作:独立行政法人情報処理推進機構



安心してゲームを楽しむために

**Nintendo
みまもりSwitch**

制作:任天堂株式会社



ネットとの向き合い方でお悩みの方へ

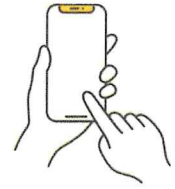
**デジタル時代の
子育てを一緒に
考えてみよう!**

低年齢層(~6歳程度)の
保護者対象
制作:総務省





SNS あだち ルール



じぶん かぞく ともだち まも 自分や家族、友達を守るために

- 👉 かなら 必ずフィルタリングを付けて、パスワードを せってい 設定して しよう 使用します。
- 👉 エスエヌエス SNSやメールに写真・動画を しゃしん どうが きょか 許可なく さつえい 撮影・けいさい 掲載したり かくさん 拡散させたりしません。
- 👉 こじんじょうほう おし 個人情報 し を ひと あ 教えたり、じがど 知らない人と がぞう おく 会ったり、おく 自画撮り画像を送ったりしません。

りょうこう にんげんかんけい きず 良好な人間関係を築くために

- 👉 ひと いや 人の嫌がること わるくち か こ や悪口を書き込みません。
- 👉 だれ み 誰が見るか、み 見た人が ひと どのような きも 気持ちになるか かんが 考えて よ 読み返して かえ から そうしん 送信します。

けんこうてき せいかつ おく 健康的な生活を送るために

- 👉 エスエヌエス SNSやメール、など ゲーム等 いちにち の一日の りょうじかん 利用時間、つか 使わない じかんたい 時間帯、ばしょ 場所 き を決めます。

保護者の皆様へお願い

SNS 学校ルールや家庭でのルールづくりにおいて、子どもたちを守るために必要なことは、大人のお手本です。大切な子どもたちを、ネット被害から守り、加害者にさせないために、みんなで守っていきましょう。

- ① 必要ない場合は、子どもの前でスマホや携帯を触らない。
- ② 子どものスマホや携帯にフィルターやネット制限をかける。
- ③ 子どもと会話する時間を大切にする。
- ④ 特別な理由がない限り、午後9時以降のスマホや携帯の使用は控える。